

教育委員会・事業委員会開催

第22回教育委員会と第27回事業委員会が9月21日（水）17時30分から尾張一宮駅 i-ビルで開催されました。

冒頭、金原理事長の挨拶、両委員長を代表して岩瀬教育委員長の挨拶があり、その後、両委員会に分かれて開催されました。

教育委員会には、岩瀬教育委員長をはじめ8名の出席があり、主な教育委員会内容は、

1. 有資格者車体整備士研修の開催を1月22日（日）に三河で開催することを仮決定した。
2. 特認部会・推奨部会及び教育委員会合同研修会の開催については、新自動車会館において3月27日（月）を仮決定した。
3. 来年度の車体整備士養成講習は開催する予定であるが、実技講習実施場所の代替案を検討中である。
4. 第2回接合溶接等の研修会及びガス溶接研修の開催については、次年度の課題として再考する。



第27回事業委員会には、澤田委員長はじめ委員及び賛助会員14名の出席があり主な委員会内容は、

1. 賛助会員工場（株）三洋商店の見学会を11月5日（土）に実施予定とする。後日、皆さまに見学会の案内文を発出する。
2. 賛助会員との意見交換会は、11月22日（火）17時から一宮駅 i-ビルで実施予定とする。
 - ・意見交換会の後に懇親会を予定し理事及び支部長はじめ50人の参加を目指す。
 - ・意見交換会にあたり、後日、皆さまに事前に意見・要望等の案内文を発出する。

3. その他、教育委員会と共通事項として、

- ①岐阜車協のレバレート等関連記事については、愛車協としても、今までの懸案事項であり先の特認部会においても議論されており、今後の岐阜車協の対応に注視していく。
- ②特認部会の技術研修会が、11月3日（木祝）に開催されるので、特認部会以外の方も多くの参加をお待ちしています。

両委員会の詳細は、HPに掲載しましたのでご覧下さい。 <http://www.aishakyo.jp/news/> ↑

なお、両委員会終了後、会議で疲れたノドを潤そうと、18名の参加者のもと懇親会が行われ大いに盛り上がりました。 ↑



第24回正・副理事長会開催

第24回正・副理事長会が9月21日（水）教育委員会及び事業委員会開催前の16時30分から尾張一宮駅 i-ビルで開催されました。主な検討内容は、

1. 「役員候補者選考内規の改正（案）」について検討され、改正（案）を次回の理事会に上程をする予定である。
2. 通常総会後の懇親会の運営について話合われた。
3. 岐阜車協のレバレート等関連記事については、愛車協としても、今までの懸案事項であり先の特認部会においても議論されており、今後の岐阜車協の対応に注視していく。

第三回愛知県特殊整備工場部門3団体連絡会

愛知県自動車電装品整備商工組合、愛知県タイヤ商工協同組合及び愛車協で構成する愛知県特殊整備工場部門3団体連絡会が、9月27日に開催されました。



3団体とも中部ブロックを形成していることから、中部運輸局の「鈴木 昭久」中部運輸局長、「岩田 剛和」中部運輸局次長、「杉崎友信」自動車技術安全部長、「日比野明洋」整備課長へ表敬訪問し各組合の概要説明及び現在の課題等を報告しました。



席上、補助金の情報提供もあり、今後とも中部運輸局よりの情報発信をしていただける予定です。

3団体では、今後特殊整備部門3団体で行う研修会、講習会等の情報交換を更に密に行い、3団体が参加出来る方向性を見出す事を確認しました。

前期巡回健康診断 終了

本年度の前期巡回健康診断が終了しました。

施設を提供して頂きました組合員様には深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年は、組合員様のご要望により昨年から新たに義務化されましたスチレン及びメチルイソプチレンの特殊健診を追加した事もあり、受診人数は、昨年より多い371人が受診されました。

また、11地区で組合員の約40%、51社が受診されました。

※賛助会員との意見交換会の検討課題募集※

今年も賛助会員との意見交換会を開催させていただくこととなりました。

つきましては、意見交換会の検討課題を広く組合員より募ることになりました。

多忙中とは存じますが、賛助会員への要望又は知りたい事等を10月20日（木）迄に事務局へメール又はFAXで報告いただきますようお願いいたします。

なお、要望又は知りたい事等は次のとおりで、報告様式は有りませんのでメモ書きでも構いません。

①ガラス関係②塗料関係③部品関係④中古パーツ関係⑤中古車買い取り関係⑥その他

初秋のつぶやき☆微笑むはなし

ある新聞にこんな微笑ましい記事がありました。

名前が思い出せない。年を重ねれば当たり前で、我が身などは、いつもそうである。

こいう場合は決してあきらめなくて、ア行からそれらしき名前を順番に探るのが良いそうですよ。老化現象の面白い話をひとつ紹介します。

買い物に行こうとすると奥さんにどこに行くのかと聞かれた。コンビニのセブンイレブンを昔よく見たテレビ番組と間違えて「11PM」とご主人が答えた。

奥さんは間違いに全く気づかず、「食パンを買って来て下さい。」と頼んだそうな。続きです。食パンを買った後、ご主人がセブンイレブンの隣の煙草屋で「セブンイレブン」を下さいと。店番のおばあさんは、黙って「セブンスター」を差し出したそうな。

なんとも魅力的な会話、ささいな間違いに混乱すでもなく、なんとなく話は成立し、誰も困っていない。これが、老いによる緩やかな気楽さのようなものでしょうか。

心当たりのある方も多いのではないのでしょうか？ (o^o) (o^o) (y.m)